

たからのしごと

# たからのあゆみ

1952年、大蔵省証券取引委員会を退いた一人の若者・野村正道と、その意志に賛同した義兄・堆至誠によって、「日本初のファイナンシャル・プリンター」宝印刷の歴史が始まりました。時代のニーズとともに、ディスクロージャー専門印刷会社から情報を加工する会社へとその姿を変化させていますが、創業当時の「金融行政と企業活動との間でお役に立ちたい」という想いは、現在に至るまで変わることなく受け継がれています。

「ディスクロージャー」とは、主に投資家保護の観点から、企業の事業内容や財務情報等を広く一般に公開すること。上場企業は投資判断に役立つ十分な情報開示が求められており、迅速・公平・正確の3原則を満たすことが必要です。近年では、CSR<sup>\*1</sup>やESG<sup>\*2</sup>、SDGs<sup>\*3</sup>など非財務情報の開示も注目されています。

※1 CSR…企業の社会的責任 (Corporate Social Responsibility)  
※2 ESG…環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance)  
※3 SDGs…持続可能な開発目標 (SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS)

TAKARA  
PRINTING

1950年～

1952年  
宝印刷の前身となる「株式会社宝商会」を設立

1960年  
「宝印刷株式会社」を設立



1970年～

1973年  
日本市場における  
外国企業の上場企業数拡大を受け  
「外国営業部」を設置



1991年  
IRへの取組みを専門に担う  
部署として「IR営業部」を設置

1998年  
東京証券取引所市場第二部に  
上場

1999年  
ネット事業へ進出、  
総合IRサイト開設



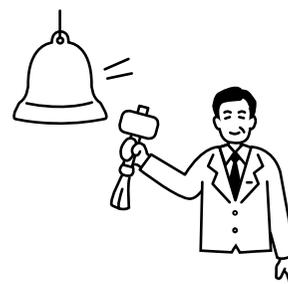
1990年～



2000年～

2000年  
PR・M&Aの支援による企業の持続的  
成長を支援する株式会社タスクに  
資本参加、後に子会社化【連結】

2003年  
東京証券取引所市場第一部銘柄指定  
を受ける



NEXTWAY

2010年～

2013年  
日本初の予算会計システムにより会計に関する  
作業を経営判断へシフトする株式会社スリー・  
シー・コンサルティングを子会社化【連結】

2015年  
初の海外拠点となる  
「TAKARA INTERNATIONAL (HK) LTD.」  
を設立

2016年  
株式会社ディスクロージャー&IR総合研究所を  
設立

2017年  
● WEBを活用したお客様の情報開示ニーズへ  
対応する株式会社イー・ツーを子会社化  
● 東証TOKYO PRO Marketの  
J-Adviser資格を取得

2018年  
海外翻訳事業会社  
TRANSLASIA Holdings Pte. Ltd.を子会社化

2019年  
● 翻訳事業会社株式会社十印を子会社化  
● 持株会社体制へ移行、  
株式会社TAKARA & COMPANYへ  
事業会社として宝印刷株式会社を新設



# 私たちの仕事は 株式市場を活性化させ、 豊かな社会を創ること



## Process 3 : 企業市民

「企業市民<sup>※5</sup>」の一員として、  
一歩進んだディスクロージャーが  
必要となります。

- 海外市場上場
- CSR（企業の社会的責任）の公表
- 柔軟性のある「株主・投資家との対話」
- 統合報告書<sup>※6</sup>の作成 等



統合報告書



日本に約3,700社ある  
上場企業のうち  
約1,900社が  
宝印刷と取引がある  
お客様です。

1,900  
3,700

## Why? なぜ宝印刷は必要とされているの?

上場企業に求められている「正確で迅速な情報開示」を実現するために、当社が培ってきた経験とノウハウが必要とされているからです。



## Process 2 : 上場後

「上場したらそれで終わり」ではありません。  
自社の情報を正確に、そして適切なタイミングで  
ステークホルダーに伝える義務が生じます。

### 法定開示

- 法律上作成の義務付けがある書類の作成
- 有価証券報告書<sup>※2</sup>の作成に関するアドバイス
  - 株主総会招集通知<sup>※3</sup>の作成に関するアドバイス 等

### 任意開示

- 投資家・株主に企業情報を分かりやすく知ってもらうための自主的な取組み
- 事業報告書（株主通信）<sup>※4</sup>の作成
  - 海外投資家に向けた開示書類の翻訳
  - 分かる株主総会にするための取組み



有価証券報告書



株主総会招集通知



ネットで招集



事業報告書（株主通信）

## What? 何をしている会社なの?

お客様である上場企業の情報開示をサポート  
することで、社会に貢献している会社です。



## Process 1 : 上場前・上場

「新規上場<sup>※1</sup>」をするためには、  
乗り越えるべき  
様々なプロセスが待っています。

- 証券取引所への上場支援
- コンサルティング
- 専門知識を有する人材の紹介



目論見書

## How? どのようにディスクロージャー支援を行っているの?

様式チェックやアドバイスのほか、コンサルティングや記載  
事例の分析・提供等を通じて支援を行っています。



### 用語解説

#### ※1 新規上場

企業が社会的な信頼を得るための重要なステップ。上場するために作成する書類はルールも数多く、専門の知識がなければ作成することができません。

#### ※2 有価証券報告書

企業に投資する方が確に判断できるよう、事業の状況や財務状態・経営成績・財務諸表などが記載され、金融商品取引法でルール化された書類。

#### ※3 株主総会招集通知

株主総会の開催日時・場所・当日の議題など、会社法でルール化された書類。

#### ※4 事業報告書（株主通信）

財務情報などは有価証券報告書、株主総会招集通知でも知ることができますが、それ以外の事業活動を株主により理解してもらうために、企業が自主的に発行している書類。

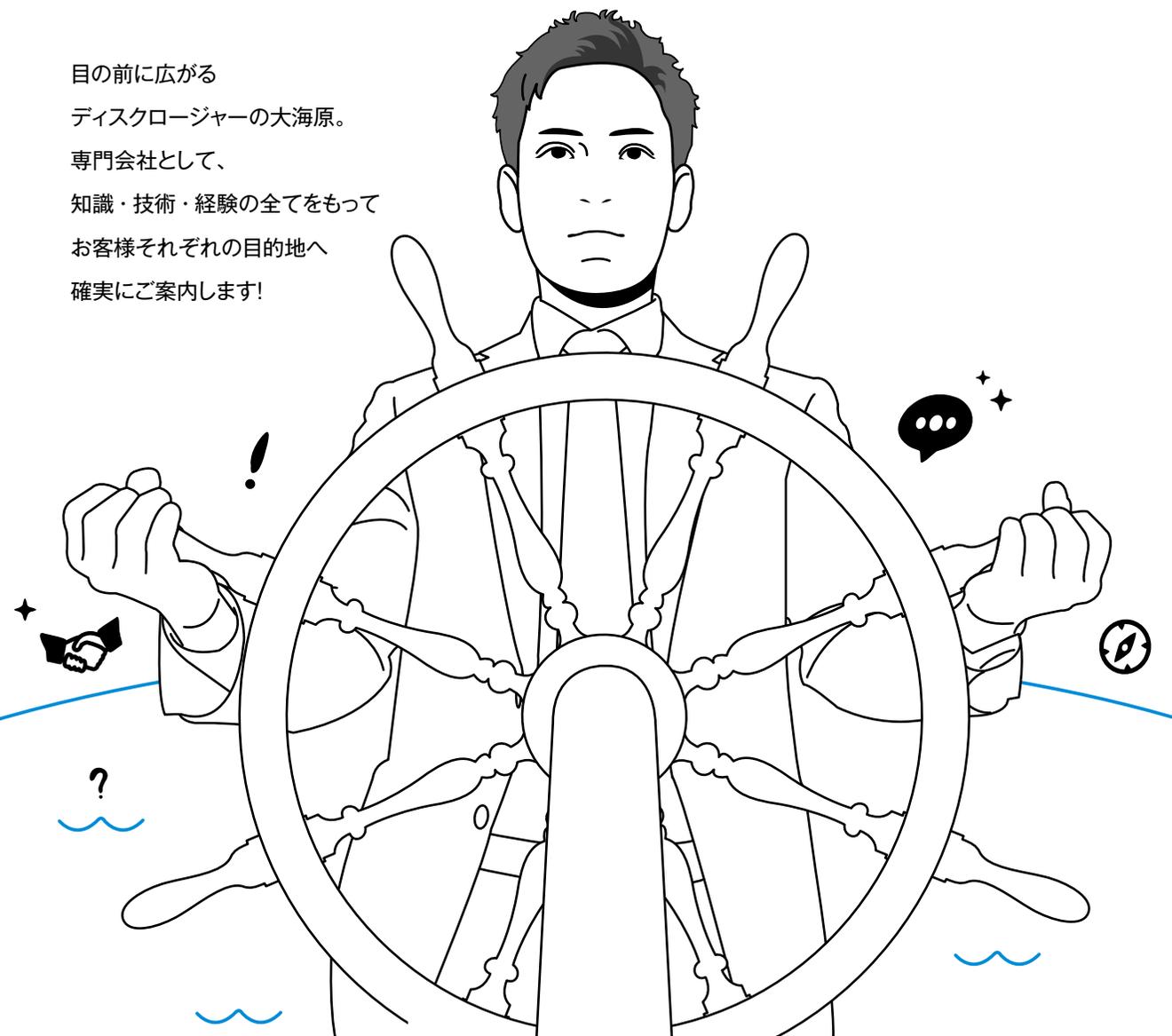
#### ※5 企業市民

企業は利益を追求する前に良き市民であるべきという考え方。企業は今後、地域社会の発展や環境、教育、文化など社会貢献していく活動が求められています。

#### ※6 統合報告書

企業の財務情報と非財務情報（環境や社会への配慮、知的資産、ガバナンス、中長期的な経営戦略など）を将来展望を踏まえ投資家へ明確に説明する書類。

目の前に広がる  
ディスクロージャーの大海原。  
専門会社として、  
知識・技術・経験の全てをもって  
お客様それぞれの目的地へ  
確実にご案内します!



## ディスクロージャーを牽引する オンリーワンの航海士

## 正確な知識でベストなディスクロージャーをご提案 情報開示のエキスパート

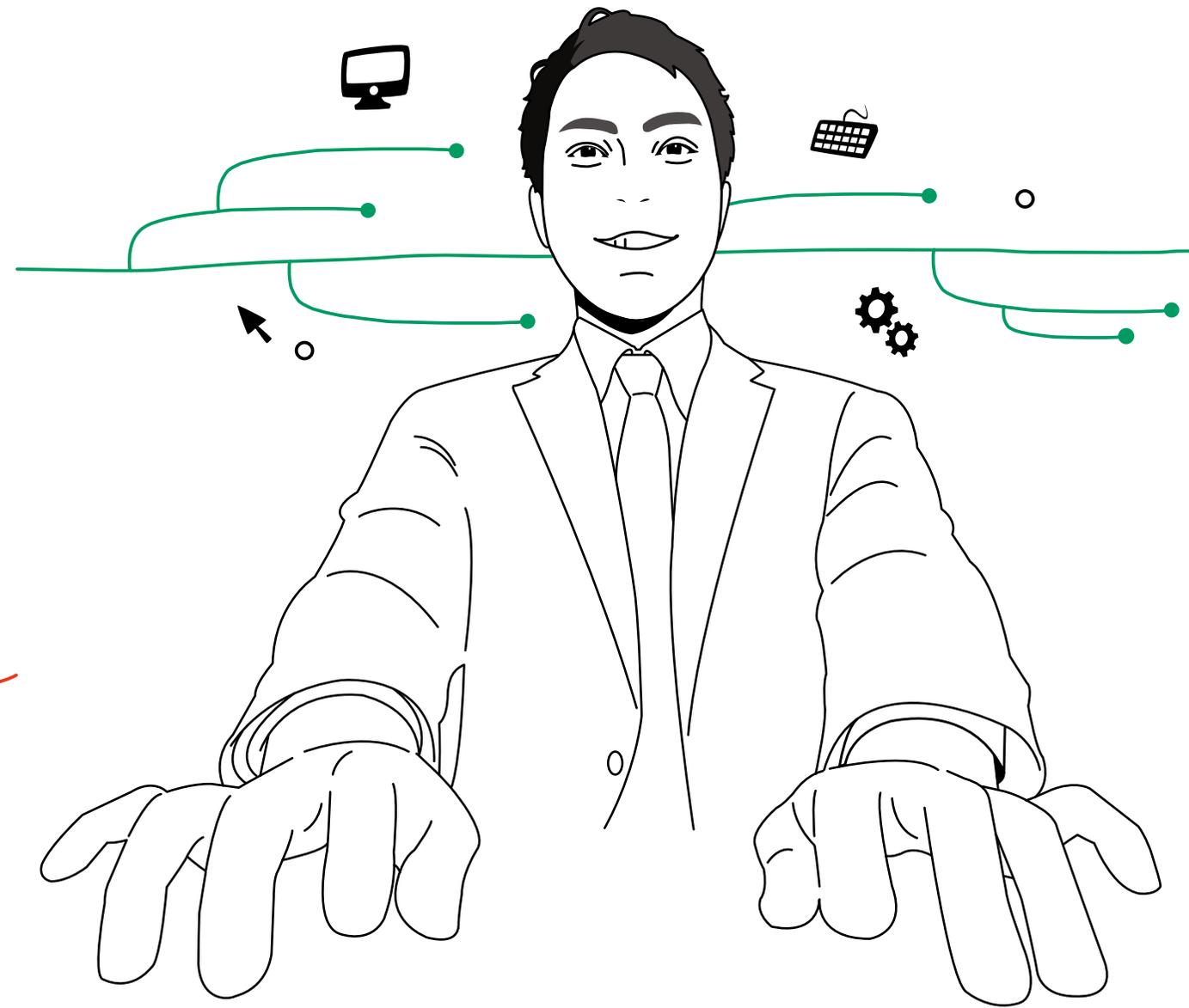
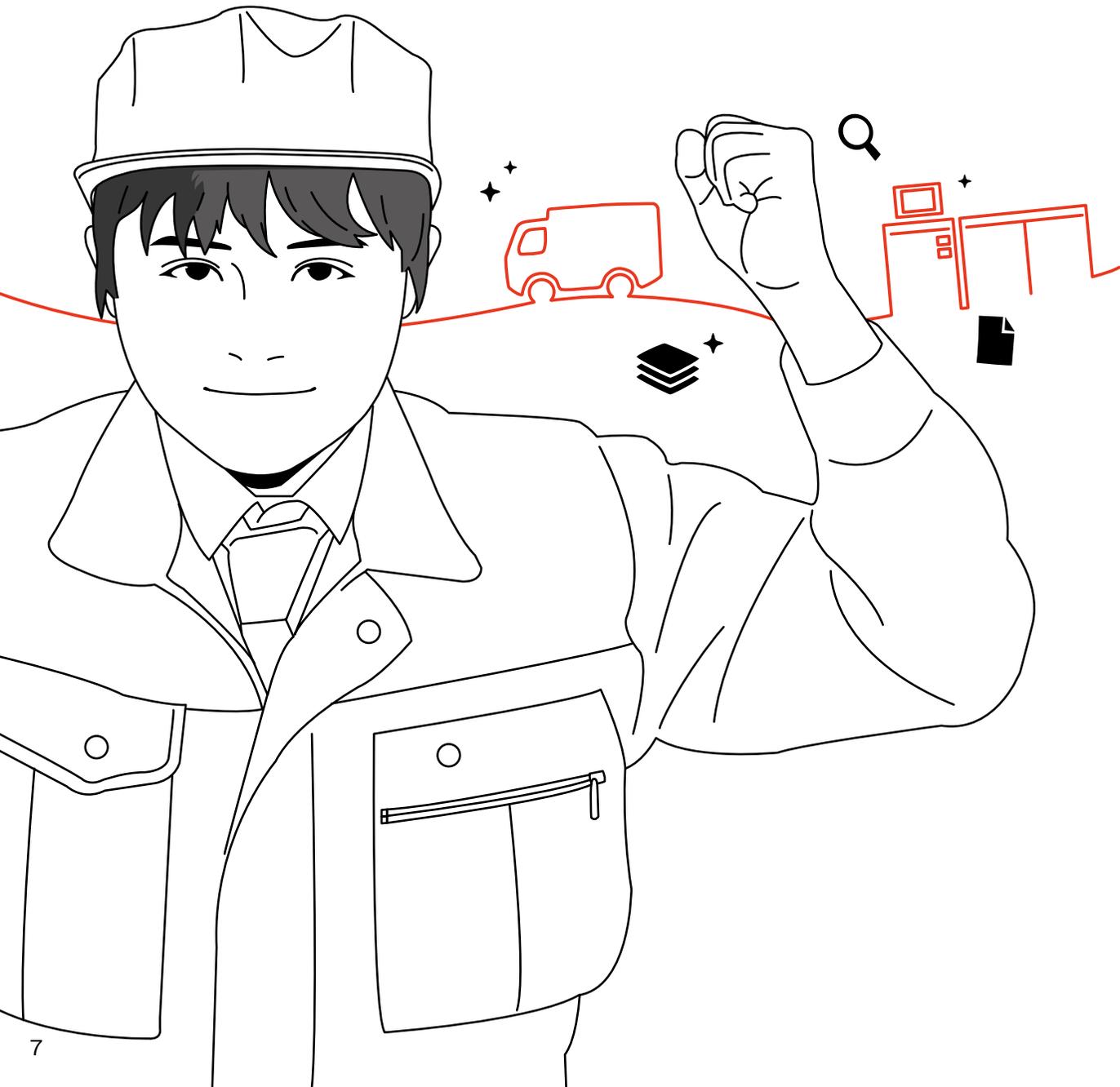
正直、学生時代は存在すら知りませんでした。  
知識を身に付け、詳しくなるほど、  
みんなに分かりやすく伝えたい!!  
そう強く思うようになったんです。



# 俺たちプロだぜ!

1冊だって1枚だって1ミリだってミスは許されない。  
常に製品のクオリティ向上を考え、自分の腕を磨き続ける。  
なぜなら俺たちはプロだから。

宝印刷の工場では、スキルアップのために様々な取組みを行っています。  
品質管理の抜き打ちテストが行われることもあります。  
お客様に安心して仕事を任せてもらえるプロ集団であり続けます。



# 困った時の 頼れるヒーロー!

日々発生する社内外の様々な要望を解決へ導く!  
私こそがICTのスペシャリスト。  
困っているみんなのために、今日も自分をアップデート!

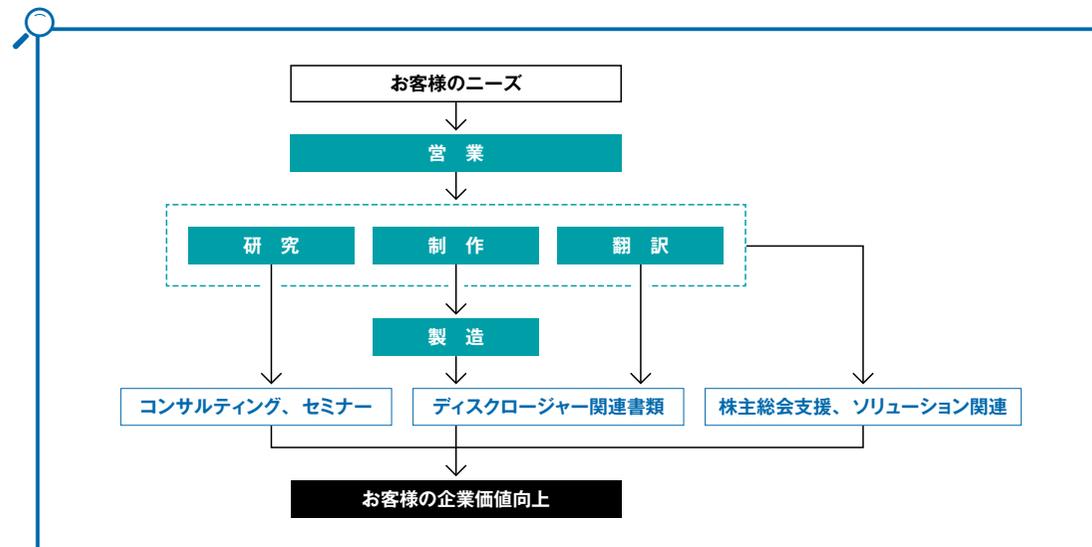
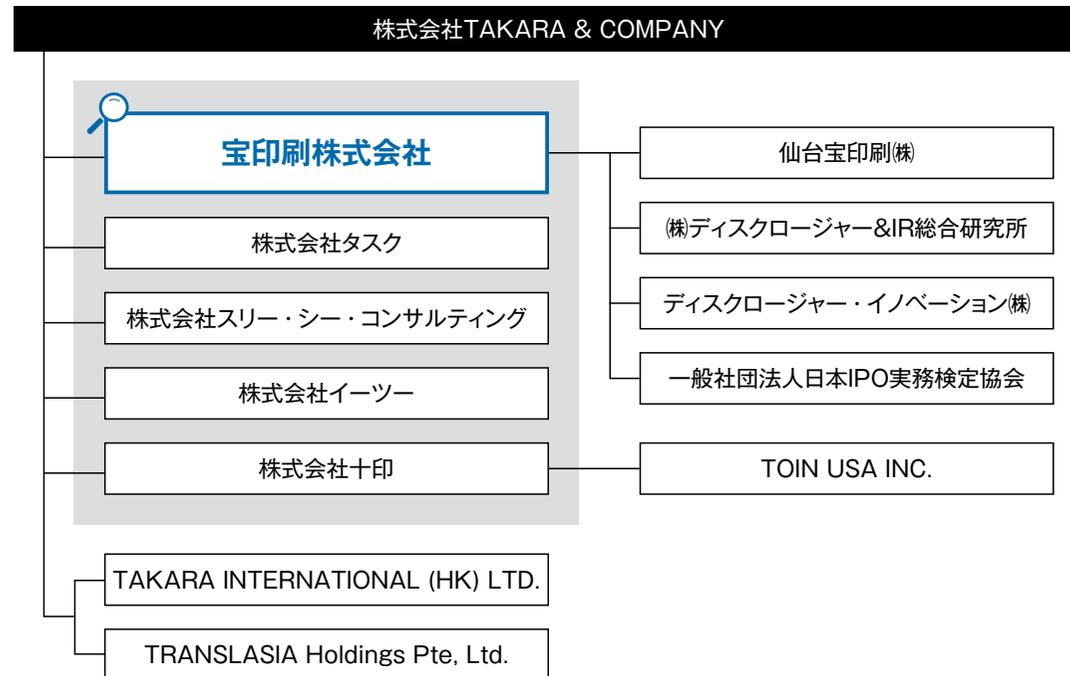
システムの開発や整備を通じて、お客様はもちろん、社内の業務効率化に貢献しています。

# たからのしくみ

創業以来、私たちはお客様から必要とされ続けるために、専門領域の深化と提供するサービスの質向上を進めてきました。

多様化しているお客様のニーズにお応えしていくため、2019年12月より持株会社体制に移行し、グループ一体となって活動しています。

着実な取組みによる信頼獲得が、私たちの存在価値向上にもつながると考えています。



## 「ディスクロージャーのパイオニア」として 変わらないもの、変わっていくもの

皆さんの中には、先輩からアドバイスを受けて就職活動を進めている方もいらっしゃるかもしれませんが、なかなか思うように事が進まないと感じた経験はありませんか。それは季節が移り変わるように、世の中の流れが日々変化しているからです。

当社は創業以来、「資本市場の発展と健全化を通じて社会に貢献したい」という想いのもと、その存在を確立してきたという自負があります。その想いは、創業から約70年が経過した現在も、これからも変わることはありません。

一方で、お客様の当社に対するご期待は変化しています。経済情勢や関連する法律の改正、株主・投資家の皆様からのご要望等、取り巻く環境が変化しているからです。

当社が提供するサービスも例外ではなく、世の中のニーズを汲み取りながらその姿かたちを変化させてきました。2019年12月に実施した持株会社体制への移行もその一環です。

当社を志望してくださる皆さんには、変化を恐れないで欲しいと思っています。そして、皆さんの素直な姿勢や価値観を大切にしながら、将来の宝印刷、TAKARA & COグループを牽引する存在になって欲しいと考えています。

こういった想いに共感していただける方とお会いできることを楽しみにしています。

代表取締役社長 堆 誠一郎



 **宝印刷株式会社**  
TAKARA PRINTING CO.,LTD.



**本社所在地** 〒171-0033 東京都豊島区高田三丁目28番8号  
TEL 03-3971-3101 (代表)

**業務内容**

- ディスクロージャー並びにIR関連物のコンサルティング、制作、印刷
- ディスクロージャーに関連するソフトウェアの開発と販売
- ディスクロージャーに関するセミナーの開催、書籍の出版

ART DIRECTION & DESIGN : 宝印刷 デザインセンター

